

Dogushi

胴串 どぐし

Spring 2020

Vol.29

特集

いいだ人形劇センター 年間イベントスケジュール
“心と夢”を育む体験

Dogushi
2020年4月発行 発行・「人形劇のまち飯田」運営協議会
制作・NPO法人 いいだ人形劇センター TEL.050-3044 長野県飯田市本町1-2 FAX.050-3594 E-mail:iida-puppet-c@mis.janis.or.jp

掲示板 いいだ人形劇センターからのお知らせ

新年度会員募集中!

NPO法人いいだ人形劇センターは、センターの目的と活動にご理解、ご賛同いただき、活動を支援していただける2020年度の会員を募集しています。

正会員・賛助会員(いずれも個人・団体)にお申込みいただきますと会員特典として、季刊情報誌『Dogushi』や公演・イベントなどのお知らせを随時配信させていただくほか、公演チケットの割引販売などの特典があります。

皆さまのご支援をお願いいたします。

年会費

正会員 5,000円

(企画を提案できます。総会での議決権あり)

賛助会員 1口 2,000円

(活動を財政面から支えていただきます)

問合せ／いいだ人形劇センター

TEL.050-3583-3594

Dogushi



View of IIDA

2月中旬、かざこし子どもの森公園で開催されたパネルシアター講座。講師のパネルシアターらぴかの皆さん用意した『おひさまのおはなし』を制作。保育士の参加が多く「子どもたちに素敵なお顔を届けたい」「豊かな時間を共有したい」と話していました。

第9回 AVIAMA 人形劇でつながる世界の都市

セゴビア市（スペイン）

古代ローマ帝国の水道橋の遺構はヨーロッパ各地に残っていますが、スペインのセゴビアもその1つ。高さ30mのレンガ造りの水道橋がそびえ立つ様は圧巻であり、旧市街地とともに世界遺産に登録されています。

映画祭や音楽祭など1年を通して多くのイベントが行われるセゴビアですが、ティティリムンディ人形劇フェスティバルもその1つです。首都マドリードから車で1時間という好立地のため、観光客や遠足の子どもたちが集まり、劇場はもちろん、あちこちのストリートで行われる上演を楽しめます。芸術教育の伝統があるセゴビアは人形作家フランシスコ・ペラルタが人形制作の講義を行った場所としても有名です。



並木 さんぽ

人形劇講座に参加くださる皆さんには、講座の締めくくりに飯田人形劇場での成果発表を目指してもらっています。“世界人形劇の日”3月21日の人形劇定期公演では、2019年度講座参加者のうち初級コースの2名が成果発表を行う予定でした。しかし、新型コロナウィルス感染拡大予防のため公演中止となり、発表はできずじまい。その後の予定すら立ちません。今は待つかないことが多いですが、1日も早く終息することを願い、その先を見て準備をする期間にしたいと思います。

次号は7月発行予定です。(帆)

表紙イラスト:井原千代子

全長約800m、20,400個の石のみでできた巨大な「水道橋」は街のシンボル。2,000年以上前に古代ローマ人によって建てられ、19世紀の終わりまで実際に使用されていました

「心と夢」を育む体験 いいだ人形劇センター一年間イベントスケジュール

人形劇公演はもちろん、初心者向けの人形劇講座や人形操作・美術制作などのワークショップ・季刊情報誌の発行など、2020年度もいいだ人形劇センターはさまざまな「心と夢」を育む体験がいっぱい。ぜひ予定に入れてご参加ください。

9月	8月	7月	6月	5月	4月
●人形劇定期公演 9月中旬 飯田人形劇場 市民劇団の連続公演	●人形劇定期公演 8月23日(日) 川本人形美術館2階・3階 長編人形アーメーション「死者の書」上映、 川本が描いた「デザイン」画や海外で収集した お宝グッズなどを展示	●季刊情報誌「Dogushi」夏号発行 7月下旬	●人形劇講座初級コース 5月～11月 飯田文化会館ほか 初心者対象。作品選びから人形劇づくり、 上演までを体験	●季刊情報誌「Dogushi」春号発行 4月中旬 飯田市で創作活動が可能で、新作に取り組みたい 劇団対象	●基礎レッスン 4月～通年 飯田文化会館ほか 人形劇・演劇の経験者対象。即興表現、 身体発声訓練、脚本の読み解きなど舞台に かかる人のための基礎づくり
●人形劇講座中級コース 5月～9月(前期) 飯田文化会館ほか 飯田市で創作活動が可能で、新作に取り組みたい	●人形劇講座中級コース 5月～9月(後期) 飯田文化会館ほか 飯田市で創作活動が可能で、新作に取り組みたい	●人形劇の相談所 5月19日(火)～6月23日(火)の毎週火曜 いいだ人形劇フェスティバル上演に向けて取り組んで いる方のためによろず相談所を開設【無料】	●三人遣いワークショップ 5月23日(土) 川本人形美術館下 今田人形座を講師に伝統人形芝居の 操演方法「三人遣い」を体験 【無料】	●人形劇in竹宵まつり 5月23日(土) 川本人形美術館下 「竹宵まつり・キャンドルナイト」開催にあわせ、 江戸の灯りで楽しむ人形劇公演 出演／今田人形座	●ダンボールしままいワークショップ 9月～10月 川本人形美術館エントランス 獅子を舞う男・後藤涉氏を講師にダンボールで 獅子の頭をつくり、舞を練習。
●川本人形美術館「秋の企画展(予定) 10月～11月 川本人形美術館3階スタジオ 子ども向け教養番組の人形たちを展示	●季刊情報誌「Dogushi」秋号発行 10月～3月(後期) 飯田文化会館ほか 10月開催「南信州獅子舞フェスティバル」に参加	●人形劇in丘のまちフェスティバル 10月中旬 飯田人形劇場 10月下旬	●人形劇in丘のまちフェスティバル 11月3日(祝) 川本人形美術館 電動糸ノコショウ・糸鋸寿司	●人形劇in丘のまちフェスティバル 11月27日(金)～28日(土) 飯田人形劇場 11月27日(金)～28日(土) 飯田人形劇場 CHOO・CHOO・WHISTLE・WOOF！	●ダンボールしままいワークショップ 9月～10月 川本人形美術館エントランス 獅子を舞う男・後藤涉氏を講師にダンボールで 獅子の頭をつくり、舞を練習。



3月	2月	2021年1月	12月	11月	10月	9月
●季刊情報誌「Dogushi」夏号発行 7月下旬	●いいだ人形劇フェスティバル 7月17日(金)～18日(土) 飯田市内各所 飯田下伊那の紙芝居読み聞かせグランプリによる ジョイント公演	●森のかみしばい劇場 7月29日(水) 川本人形美術館3階ギャラリー 「三国志」の人形たちを描こう 「無料」 9月に入賞作品表彰式、参加作品すべてを 美術館内に展示	●森のばかばかクリスマス 12月6日(日) かざこし子どもの森公園 人形劇公演、クリスマスリース＆ビザウブリゲ 楽しめるファミリー向け企画	●ましゅ＆Ke-iのクリスマス会 12月5日(土) 川本人形美術館 ましゅ＆Ke-iがゲストとともに繰り広げる 大人向けのクリスマスパーティ ゲスト／京本千恵美	●ダンボールしままいワークショップ 9月～10月 川本人形美術館エントランス 獅子を舞う男・後藤涉氏を講師にダンボールで 獅子の頭をつくり、舞を練習。	●季刊情報誌「Dogushi」秋号発行 10月～3月(後期) 飯田文化会館ほか 10月開催「南信州獅子舞フェスティバル」に参加
●人形劇定期公演 3月29日(日) 飯田人形劇場 地元市民劇団による連続公演	●いいだ人形劇フェスティバル 2月7日(日) いなっせホール(伊那市) 共同制作「ゆきをんな」公演	●川本人形美術館企画展「くみ割り人形展」 1月～2月 川本人形美術館3階スタジオ チエコ在住の人形美術家 林由未さんの作品	●初春を寿ぐ竹田人形館 1月9日(土) 竹田人形館 出演／人形劇団ココン「トレシックパレード」ほか	●人形劇定期公演 1月下旬 飯田人形劇場 出演／人形劇団ココン「トレシックパレード」ほか	●人形劇定期公演 1月下旬 飯田人形劇場 出演／人形劇団ココン「トレシックパレード」ほか	●人形劇定期公演 2月21日(日) 飯田人形劇場
●人形劇定期公演 2月下旬 飯田人形劇場	●いいだ人形劇センターブログデュース「人魚姫」公演 2月下旬	●川本人形美術館企画展「くみ割り人形展」 1月～2月 川本人形美術館3階スタジオ チエコ在住の人形美術家 林由未さんの作品	●初春を寿ぐ竹田人形館 1月9日(土) 竹田人形館 出演／人形劇団ココン「トレシックパレード」ほか	●人形劇定期公演 1月下旬 飯田人形劇場 出演／人形劇団ココン「トレシックパレード」ほか	●人形劇定期公演 1月下旬 飯田人形劇場 出演／人形劇団ココン「トレシックパレード」ほか	●人形劇定期公演 2月21日(日) 飯田人形劇場



「人形たちとつくるコミュニケーションスポット」

いいだ人形劇センターは今年度より新たな取り組みを始めます。

空き家を活用し、だれもが寄り合い、人形を作ったり、人形劇を演じたり、人形劇を通して気楽に話ができる場をつくります。

詳細は次号でお知らせします。

いつの間にやら30余年

・人形劇団なみ はとうとおる

大学生の頃から、なんやかやともう30年以上もお邪魔しています。過ぎてみるとそんなもんかなと思いつもり…それは人形劇関係ないか。



私も人生の節目を幾つか越えましたが、じゃあ自分の人形劇は変わったのかなあ。

自分ではあんまり実感も湧きませんが、変わった、あるいは変わっているところがいちばん大きいと

思いますが。どこの会場でも、歯に衣着せぬ批評が大量に届く。アンケートによると、なかなか出会えません

うしてまた、上演して、観劇して、交流して、りんご並木のジャムを買って帰ることでしよう。

飯田に通い詰めるのだと思います。そして、合併で大きくなつて、郵便局の前には全国に先駆けてラウンドアバウトも…そこは人形劇関係ないか。

次号は「人形劇団ちよび」の木村陸子さんです

Library Cafe

飯田とつながる世界の人形劇図書資料から²⁹

シャルルルビル・メジェール世界人形劇場フェスティバル

第20回プログラム 2019

世界最大の人形劇フェス(2年ごと)の街にはフランス国立人形劇高等芸術学院、国際人形劇研究所と人形劇図書館、UNIMA事務局がある。2019年のフェスは50年目の第20回、UNIMA90年も重なった。50年間この巨大フェスを主催してきたアマチュア劇団Petits Comediens de Chiffons(ぼろ布の小さな俳優)2代目オーナーが急逝し、今後の運営に大きな課題があるも、20回記念のプログラムには500以上の公式公演(有料)とほぼ同数のOff公演(無料)、11の企画展示(うち特別展3)、さまざまなワークショップなど見応え満載。

(人形劇の図書館館長・湯見英明) B5変形、92ページ、26(約250円)



すべての道は 飯田へ通ず



飯田文化会館に飾られた歴代ワッペン。
4分の3は持っている…

参加者
募集!

2020年度 人形劇講座

新作を
つくりませんか



人形劇講座 中級コース

新作プランのある劇団も、ノープランの劇団もOK。
地元アマチュア劇団の新作づくりを応援します。

期 間／前期5月～9月、
後期10月～3月

参加費／月1,000円

申込締切／5月12日(火)



基礎レッスン

人形劇や演劇など舞台に立つ機会のある方向け。舞台に立つための基本的なカラダの使い方を学びます。興味のある方は体験できます。気軽にお問合せください。

期 間／通年、月2～3回

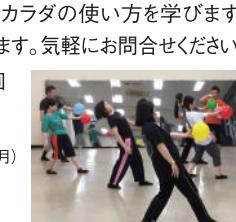
参加費／2,000円、

学生1,000円

(回数券4枚継り・有効期間4ヵ月)

対 象／高校生以上

もう一歩上を
を目指したい!



昨年は初級コースに5グループ、中級コースに4グループが参加し、飯田人形劇場での定期公演や飯田市内外への派遣公演で活躍しました。
さあ、今年はあなたの番ですよ!



人形劇を
始めよう!

人形劇講座 初級コース

初めての方対象の人形劇講座です。作品選びから人形づくり、上演まで楽ししく体験しましょう。

期 間／5月～11月
(週1回・全20回)

参加費／月1,000円

申込締切／5月12日(火)



人形劇を続けれ
たい
学生のみんな

ユースクラブ

中学生から大学生のための人形劇クラブ。人形劇をつくって上演することを目標としますが、他のワークショップへの参加等、いろいろなことにチャレンジします。中学校の人形劇部出身の新高校生大歓迎!

期 間／通年、週1回程度

参加費／月500円





人魚姫

人形劇のまち飯田から 全国へ発信！

いいだ人形劇センター
プロデュース

昨夏、いいだ人形劇フェスタ2019の舞台で4年ぶりに再演。さらに、12月には下條村コスモホールで上演。いずれの公演もチケット完売という話題の作品になった『人魚姫』。2015年に飯田下伊那の市民がプロの演出家・美術家とつくり上げた作品は、4年という歳月を重ね、地元の皆さんに愛される作品に育ちました。

いよいよ『人魚姫』が全国へ向けて動き出します。6月、7月に公演を行った後、ツアー最終日は国内最大規模の人形劇の祭典「いいだ人形劇フェスタ2020」の舞台です。ぜひ期待してください。

『人魚姫』ツアー2020

- 6月14日(日) 飯島町文化館(上伊那郡飯島町)
- 6月28日(日) 足利市民プラザ・第34回子ども人形劇フェスティバル
(栃木県足利市)
- 7月12日(日) 新城文化会館(愛知県新城市)
- 8月 いいだ人形劇フェスタ2020



昨年の新作影絵劇
『グリーンマン』の広報写真



が、これまでの作品とはまた違った、新しい舞台が実現できたのではと思っています。今年末から来年にかけ、日本各地での再演計画が進行中ですが、近いうちに飯田にも持っていくたらと思っております。

今年の夏はカナダとイギリスのツアーや決まっていましたが、コロナの影響でそちらもどうなるか分からなくなってしまった。暗いニュースばかりで気持ちまで暗くなる今日この頃ですが、減入らずにコソコソとできることがやっています。

人形劇の力で、世界を明るくしたいですね！

飯田養護学校高等部を卒業した人形劇が大好きな仲間たちで結成した「劇団ころぼつくる」。いいだ人形劇センターの初級講座に参加し、モノをつくる楽しさだけでなく、上演するまでの過程を協働して行うことの大切さを学びました。「みんなで稽古をしている時がとても楽しい。続いているうちに人形の動かし方やセリフの言葉を工夫できるようになった」と、ムードメーカーの山田佳奈さん。



小柳由香先生、大泉タケハルさん、川手伸輝さん、鈴木蓮音さん、熊谷優先生、長谷川友莉香さん、市瀬穂菜美さん、山田佳奈さん(写真上段左から時計回り)。このほかメンバーは北沢貴史さん、小沼仁さん、熊谷大佑さん

昨夏のいいだ人形劇フェスタで初舞台を踏み、もっと上演しなくなつたそうで、現在は再び初級講座に参加して2作目を作成中。さらに、活動の様子を知った同窓生4人が加わり、メンバーは9人に。彼らが安心して創作活動を続けられるよう飯田養護学校の熊谷優先生と小柳由香先生がサポート。「得意なことをいかして、表現することを楽しんでいる姿が見られてうれしい」と優しいみなさいで見守ります。



1作目『一休さん』。和尚さん、将軍さまとのんち合戦をいくつか組み合わせました



現在制作中の2作目『ももたろう』。人形づくりは得意なことを分担して行っています

こんな中ですが、つい先週、望ノ社の昨年の新作影絵劇『グリーンマン』の広報撮影をしました。昨秋にブーケ人形劇場で初演した本作は、ミュージシャンとのコラボによる生演奏弾き語りや、OHPを取り入れたりと、望ノ社にとって初めて試みが満載でした。

制作中は、もうトラウマになるのではと思うほどの大変な苦労をしましたが、幕を開けてみると、想像以上に強い反応をいただきました。苦労した結果はどうかは分かりません

**全人協通信
専門人形劇団事情⑩
地域劇団のつぶやき**

人形劇団望ノ社
矢内 世里

一般社団法人
全国専門人形劇団協議会(全人協)
人形劇の普及と芸術性の向上をはかり、人形劇表現への理解と支持を広げることをめざし、1997年に発足。51劇団が加盟しています。